

地球に愛を子どもに愛を

エコキャップ新聞

活動PR誌

第5号 平成29年4月号

発行：NPO法人 **エコキャップ推進協会**
 〒231-0023 横浜市中区山下町252 グランベル横浜3F TEL. 045-900-0294(代) FAX. 045-900-0295
 E-mail: info@ecocap.or.jp http://www.ecocap.or.jp



- 団体社会貢献特集
・大宮グリーンライオンズ
クラブのエコキャップ運動
- 知的障がい者施設との連携が
リサイクルを推進する
- NPO法人 暖 生活支援ハウス
un・unのエコキャップ分別作業

全国の慈善団体には、エコキャップ運動のご協力をいただき感謝申し上げます。
 今回は中でもライオンズクラブのご協力は特に多くあり、ライオンズクラブの中で女性会員だけ



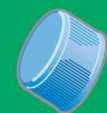
1. キャップを積み込むライオンズクラブの会員

グリーンライオンズクラブの会合にも参加させていただいたことが3回くらいありますが、女性ならではの細かい気くばりと社会奉仕活動をされています。
 下の写真は年に3回くらい定期的

に行われる埼玉県下のダンスサークルが数団体あつまるイベントです。「大宮グリーンライオンズクラブ」の「ダンスサークルの方々、特にイベントを主宰されている高橋さんのご協力により、イベントごとに150〜300kgのキャップを回収させていただきました。社交ダンスの華やかな場に、各サークルや個人、市民交流プラザからのイベントを開催日に合わせてキャップが届くシステムを、大宮グリーンライオンズクラブはユニークなシステムを構築しています。華やかな舞台の裏では、大宮グリーンライオンズクラブの会員の方々は、すぐにも雪が降りだしそうな気温のなかで、黙々とキャップの積み込み作業をしてくださいました。(写真1参照) このようなきりげない社会奉仕活動を行い、それぞれの仕事に戻って



団体社会貢献特集



大宮グリーンライオンズクラブのエコキャップ運動

かされる。しかもその善意はライオンズクラブの精神そのものだと感動いたしました。
 ライオンズクラブ(英: Lions Club)は、世界最大の社会奉仕団体「ライオンズクラブ国際協会」に所属する単位クラブ。社会奉仕活動をロータリークラブ(国際

NPO法人 暖 生活支援ハウス un・unのエコキャップ分別作業



一つ一つ確認しながら分別
 こたわりがあり確実に作業を行います。



シール剥がしに集中します。
 剥がしたシールアートを考案中。



赤色シールを捜しています。見つかるかな？



私は白のキャップ。上手に剥がすわよ。



キャンペーン付のキャップ。見逃しません。



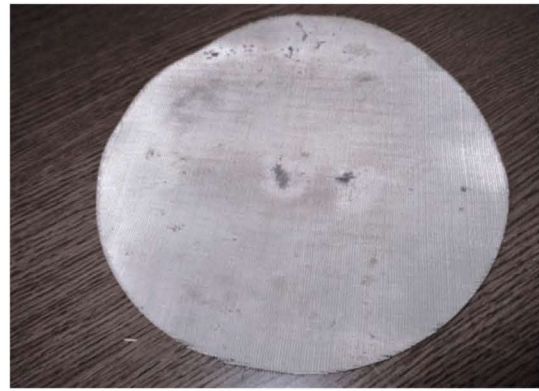
金属のキャップも入っているよ。
 しっかり分別します。



調味料のキャップは取り出します。



手作業で分別しています。



1.メッシュ



2.シールを剥がさないメッシュ 20分後



3.シールを剥がしたメッシュ 8時間後

エコキャップ推進協会は「発足当時より障がい者に対する取り組みをしようと理事会でも話し合ってきました。本格的に障がい者の雇用創出を初代理事長の笹森清氏が「この運動を通じていろいろな雇用を具現化できる。」

過程なのです。これらの作業は、再生プラスチックの素材の優劣をきめてまいります。左の写真は、ペレットのする工程で、メッシュを通すのですが、シールが貼ってあると2の写真の状態のように20分程度で止まります。そうすると一度機械を止めて、メッシュを交換するので3の写真のような状態になるに8時間（一日1回程度）の交換作業が進めることができます。

が、民族・言語を超えて、同じスローガン、同じモットー、同じライオンズの誓いの基、集い、活動されている姿に今もその感動を覚えたことを思い出します。全国のライオンズクラブからエコキャップ運動の講話の依頼をいただきました。この新聞を発行するにあたり、ライオンズクラブの紹介とお礼を申し上げます。今回はライオンズクラブの代表として「大宮グリーンライオンズクラブ」様の日々の善行について掲載させていただきます。大変名誉なことだと感謝申し上げます。

現在、全国各地の知的障がい者施設と連携した「エコステーション」で、色分別の他プラスチック素材の分別まで厳密に分別することで更に再生素材の材質クオリティを高める挑戦がはじまっています。



知的障がい者施設との連携がリサイクルを推進する

て、取引できないのが現状です。エコキャップ運動が循環型社会の実現を構築するには、全国の加工工場が一定のルールとクオリティで破碎を実施して、再生素材を提供できる体制が急務です。



基準となる10ミリ



基準より大きい



フィルム等混在価値なし

全世界で45・740クラブ、会員数は約134万人。日本国内で3・311クラブ、会員数約10万9000人（2010年3月31日現在）。単一クラブは地域の名称を冠していることが多いが、その地域に住地や事業所を有している会員の集まりというわけではない。単一クラブの会員数は、平均的には約30人、60人だが、30人より少ないクラブもあれば、60人より多いクラブも存在します。



今にも雪が降りそうな天候の中、ありがとうございます。



大宮グリーンライオンズクラブ会長・鷺谷みさ江様に感謝状の贈呈

スローガン
Liberty, Intelligence, Our Nations's Safety (自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全を図る)
※IONSの「文字」を取り入れたもの。
モットー
We Serve (われわれは奉仕する)
ライオンズの誓い
「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」

私は先にも申し上げたように、小学校2年生から近年までボイスカウト活動をしてきました。大学年代のローバースカウトの時に、1978年の国際ライオンズクラブ東京大会が東京日本武道館で開催されて、奉仕活動に行きました。世界各国のライオンズクラブの代表の方々



大宮ライオンズクラブのメンバーの方々

動は高齢者福祉対策、精神障害者・身体障害者対策、献血・献腎・献眼・骨髄移植推進、視覚障害者・言語障害者・聴覚障害者対策、青少年・薬物乱用防止対策、環境保護対策、社会福祉対策、国際協調、YCE (Youth Camps and Exchange) 青少年海外派遣及び受け入れと多岐にわたっています。環境保護対策や、障がい者支援など当協会と相通じることが多く、長年の地道な活動に対して感謝状の贈呈をおこないました。

キャップ CO₂削減量
1kg → 3kg
約
CO₂の削減

キャップ1kgをゴミとして焼却しないことで地球の温暖化の原因となるCO₂が約3kg以上削減されます。


雇用創出

キャップの異物除去、分別の仕事で障がい者、高齢者に
行なってもらい
雇用創出・自立支援に繋がっています。


再資源化

キャップの再生素材から色々な製品が生まれ、また皆さまの生活に戻っていく循環型社会を実現しています。